

市役所に県央ワクチン接種センターの分室を新設 本市で必要な量のワクチンが確保できました

- 期日** 9月8日(水)から
- 時間** 月～土曜日=午後1時30分～4時30分・5時～8時
日曜日・祝日=午前9時～正午・午後1時30分～4時30分・5時～8時
- 会場** 市役所 21階展望ロビー
- ワクチン** モデルナ社製
- 対象** 12歳以上の人
(1回目にファイザー社製ワクチンを接種した人は接種できません)
- 予約方法** 電話=ワクチン接種の予約電話(月～金曜日、午前9時～午後6時 ☎0120-08-5670)へ
インターネット=専用ホームページへ



約4週間の間隔を空けて2回接種



予約専用ホームページ▶

ファイザー社製ワクチンの個別・集団接種も実施中

市内約200か所の病院などで行う個別接種と、市総合保健センターなど市内8か所で行う集団接種では、引き続きファイザー社製ワクチンを使用し、接種を行っています。1回目にモデルナ社製ワクチンを接

種した人は、ファイザー社製ワクチンを接種できません。接種の予約は、電話でワクチン接種の予約電話(月～金曜日、午前9時～午後6時 ☎0120-08-5670)か、専用ホームページ(上記)から行ってください。

ワクチン接種に関する相談窓口

●一般的な相談やクーポン券(接種券)の再発行を受け付け

高崎市コロナワクチン問合せ電話
☎027-395-7300
(月～金曜日、午前9時～午後6時)

障害のある人の相談は、障害者支援SOSセンター・ばるーん(市総合保健センター2階。火～日曜日 ☎325-0111)へ。ファクス(☎325-0112)やEメール(soscenter@city.takasaki.gunma.jp)でも受け付けます

●ワクチン接種後の副反応や、副反応による医療機関の受診など専門的な相談を受け付け

ぐんまコロナワクチンダイヤル
☎0570-783-910
(24時間)

県が開設した窓口で、看護師が相談を受け付け。英語や中国語など20か国語に対応しています。聴覚に障害のある人の相談は、ファクス(☎027-223-7872)やEメール(corona-vaccine@pref.gunma.lg.jp)でも受け付けます



本市で必要な新型コロナウイルスのワクチン量を確保

県央ワクチン接種センターの 分室を市役所に新設します

市は、新型コロナウイルスのワクチン接種について、県の県央ワクチン接種センターの分室を、市役所に新設します。本市で必要な量のワクチンの確保もできました。接種は、9月8日(水)から始めます。今回号では、その概要などについてお知らせします。問い合わせは、高崎市コロナワクチン問合せ電話(☎395-7300)へ。



市ホームページ

市は、新型コロナウイルスのワクチン接種について、県の集団接種会場「県央ワクチン接種センター」の分室を、市役所に新設します。モデルナ社製のワクチンを使い、9月8日から接種を開始します。

必要な量のワクチンを確保

市は、対象となる市民の接種率を8割と想定。これまで市による個別接種や集団接種で、ファイザー社製のワクチンを使い接種を実施してきました。県央ワクチン接種センターでの接種も市民に呼びかけるなど、接種率の向上に取

分室での接種について

り組んでいます。現在の接種率を踏まえると、今後必要なワクチンは約18万9000回分。同センターが10月2日(土)で終了することを受け、市が国や県と調整。市役所を会場にした同センターの新設が決定しました。すでに供給の見通しが立っている約16万2000回分に加え、約4万回分がさらに追加となり、本市で必要な量のワクチンを確保することができました。

分室では、対象は12歳以上の人です。1回目にファイザー社製のワクチンを打った人は、接種できません。1回目の接種を県央ワクチン接種センターで受けた人は、2回目も同センターで受けてください。接種は、9月8日から開始。平日はもちろん、休日や祝日も接種できます。予約は、電話かインターネットで受け付けています(左ページ参照)。1人2回の接種が必要。1回の予約で2回分の接種の予約ができます。詳しくは、市ホームページを確認してください。

